

のぎわこうえん

野木和公園

所在地：青森市大字羽白字野木和 58-3

本公園は、青森駅から北西約7kmの郊外に位置し、面積33.9haの総合公園である。公園中央に面積13.3haの野木和湖を抱き、その周囲を取り囲むように「こどもの国」、「ピクニック広場」、「水辺散策園」、「林間散策園」、「ふるさとの森」と配置されており、それぞれの区域は4つの遊歩道橋によって結ばれ、園内を一周できるようになっている。(1周：約40分)

整備にあたっては、園内の自然林、湖の入り組んだ湖畔等を極力残し、来園者が植物や野鳥を観察・観賞し、青森市の持つ豊かな自然を実感できる公園として整備している。



主な沿革

明治34年	部落有地から羽白財産区用地の馬草場(採草場)となる。
昭和8年	油川町の公園用地として貸与。
昭和10年	桜200本植栽。
昭和19年	羽白財産区用地を青森市へ公園用地として寄付。
昭和48年	都市計画法に基づく都市計画決定及び事業認可を受ける。

面積

全体	33.9ha
こどもの国	4.1ha
ピクニック広場	3.5ha
水辺散策園	4.3ha
林間散策園	3.8ha
ふるさとの森	4.9ha
野木和湖	13.3ha

駐車場

4ヶ所(普通車253台)	
こどもの国	120台
ピクニック広場	43台
水辺散策園	70台
ふるさとの森	20台

主な樹木

桜:894本	ソメイヨシノ	576本	高木	ケヤキ	170本
	シダレザクラ	13本		スギ	153本
	サトザクラ	160本		シラカンバ	199本
	オオヤマザクラ	145本		ナナカマド	90本
松:731本	クロマツ	18本	中低木	ヤマツツジ	31本
	アカマツ	575本		サツキ	649本
	その他マツ	77本		ツバキ	7本
自然林:42,415㎡				アジサイ	9本

津軽森林鉄道跡

津軽森林鉄道の軌道跡がピクニック広場を縦断している。

津軽森林鉄道の本線は青森から喜良市(金木町)までの67.2km、それに内真部・相内(市浦村)など多くの支線がある。青森を出た本線は沖館・野木和を通り中山山脈の二つのトンネルを通り抜けて今泉土場(駅)へ、ここで相内支線を分岐したあと、中里・金木・喜良市に至る。日露戦争後の材木需用の伸びに対応するため、明治39年に着工、同42年末には幹線部の全通を見た。

第二次大戦後、自動車の発達には森林鉄道を廃止に追いつめ、昭和42年全線廃止、60年の歴史を閉じた。

津軽森林鉄道の記念碑が沖館小浜のバス停からやや北に入った地点にあり、森林博物館には機関車が展示されている。

交通アクセス

公共バス：青森駅西口から野木和団地行きを利用、野木和公園入口下車徒歩3分(所要約30分)

自家用車：青森ICから国道7号～国道280号バイパス野木和公園入口交差点を左折(所要約10分)

問合せ：青森市都市整備部公園河川課 電話017-761-4414・4558・4559



幸運橋



湖上大橋



みかえり橋



散策橋

